

※フルミスト点鼻薬について ※

ご予約の前に必ずお読みください

ワクチンの効果と副反応

インフルエンザウイルスを弱毒化した生ワクチンです。接種後に体の中で増えたワクチンウイルスに対する免疫ができ、インフルエンザウイルスの感染を予防します。

副反応として、鼻閉・鼻漏、咳嗽、口腔咽頭痛、頭痛などがみられることがあります。また重い副反応としてはかのワクチンと同様にショック、アナフィラキシーなどが報告されていますので接種後 30 分間は十分注意してください。

以下の方は接種できません

- 1) 明らかに発熱している方（通常は 37.5℃を超える場合）
- 2) 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- 3) 過去にワクチンで、アナフィラキシーを起こしたことがある方
- 4) 明らかに免疫機能に異常のある疾患をお持ちの方、
- 5) 経口または注射の副腎皮質ホルモン剤を使用している方
- 6) 妊娠中、授乳中の方
- 7) その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した方

その他

接種後 2 週間程度はインフルエンザの検査が陽性に出ることがあります。

2 週間以内に抗ウイルス薬を内服するとワクチンの効果が減弱する可能性があります。

生ワクチンですので接種後 1ー2 週間は飛沫や接触により水平伝播の可能性があるので重度の免疫不全者や妊婦、乳児との接触は可能な限りお控えください。

妊娠可能な方は接種後 2 カ月は妊娠しないように気を付けてください。